

職員の皆様

世界では欧米を中心に新型コロナウイルスの感染者が130万人にも上り、死者数が7万人を超える等危機的な状況にある。

国内においても、昨今の東京都における感染拡大の状況を見ると、隣接する本市も高い危機意識を持つ必要がある。

本日中に国から緊急事態宣言が発出される見込みであり、本市においても昨日午後3時、新座市新型インフルエンザ等対策本部を設置したところである。

職員には、これまでも様々なお願いをしてきたところではあるが、これを機に改めて健康保持を図り、感染リスクを低減するため、平日夜間や休日の不要不急の外出自粛を要請する。

また、集団感染の発生を防ぐため、業務上・私生活を問わず、密閉空間・密集場所・密接場面のいわゆる3つの「密」を避ける行動の更なる徹底をしていただきたい。

職員の健康があつてこそ、市民の生命・財産・健康を守ることができる旨を改めて自覚し、職員一人一人がマスクの着用、手洗いの徹底、毎日の体温測定等、自身の健康保持及び体調把握に努めるよう求める。

令和2年4月7日

新座市長

並木 久美